

ザックかっいで

6月 定例山行 吉和冠山 (1339m)

廿日市市 吉和

6月15日(日) ☆天候 曇りときどき霧雨

参加者 17名 CL 滝 史郎 SL 島田 清子

熊谷、横地、宮木(一)、宮木(澄)、熊野、吉岡、円山
丸山、坂井、利田、得本、田村、西本、小山、望月(会友)

コースタイム 広島駅新幹線口 7:15→7:20 県庁北 7:33→8:40 スパ羅漢 8:50→
9:10 潮谷登山口 9:40→10:35《2班に分かれる》→11:35~11:50
吉和冠山頂(昼食)12:40→13:15 寂地山との分岐 13:20→15:00
松の木峠 15:15→(西本氏宅) →17:10 県庁北

報告

オオヤマレンゲの花を見る時は雨の日が多い。この日も登る前からときおり小雨で、午後には本降りになることが予想された。雨になったら、全員がこのコースを歩ききれるかという不安があり、どう歩いたらよいか迷いながらの山行になった。マイクロバスを無理に林道終点の橋のところまで向かわせたが、途中で、動けなくなり、車はやっとのことでバックし、Uターンしてもらった。乗用車とは違う。

吉和冠山頂までの道はよく整備されており、傾斜のゆるやかで、山頂近くになってやや急になるだけで、登りやすいコースである。しかし遅くて歩きにくいという人が多く出たので、パーティを二つの班に分けた。先に行く班は10名、後からの班は7名という編成になった。山頂まであと1時間の所を、2班の時間差は15分あり、歩く速さの違いはかなり大きか

った。山頂での昼食の後はパーティを分けなくて下りることとした。

オオヤマレンゲの花はまだほとんどがツボミであったが、数輪みごとに咲いていた。今年は春が寒かったせいか、やや遅い。松の木峠への道は平坦なところが多いが、途中30分位は急な下りと登りが続く。梅雨時で滑りやすかったが全員、無事下山できた。

マイクロバスでの帰りに、西本氏宅に寄り野菜をいただいた。

(記 滝 史郎)

